出雲市議会だより
IZUMO CITY COUNCIL PUBLIC RELATIONS MAGAZINE
7月議会（臨時会）
9月議会（定例会）

いずものぎかい

出雲市議会
「い」まも出雲
「ず」っと出雲
「も」っと出雲

編集／議会広報誌編集委員会　発行／出雲市議会
令和8年（2026）11月20日　No.86



出雲市立荘原小学校　4年生（作品展当時3年生）　福島（ふくしま） 洸夏（こうが） さん　「トラとどろぼう」
（令和7年度　全島根小・中学校図画作品展　特選作品から）

市議会公式 LINE で最新の情報を随時発信中！
友だち登録をお願いします！
▶▶▶

令和8年度
第3回出雲市議会（臨時会）

会期１日間

令和８年（2026）７月28日（火）

議案採決結果

承認	予算
１件（承認）	１件（原案可決）

※詳しくは 12 ページをご覧ください。

７月臨時会では、令和８年６月出雲市今市町大規模火災にかかる被災者への災害見舞金および市道の安全対策のための仮囲い設置経費について専決処分された、一般会計第２回補正予算を承認しました。また、被災者への義援金、火災ごみ撤去などを含む生活再建のための支援金のほか、事業者支援のための補助金などが計上された、一般会計第３回補正予算を原案のとおり可決しました。

一般会計第３回補正予算に計上された４事業の内、２事業について紹介します。

予算特別委員会
令和８年度（2026）一般会計第３回補正予算

総 額　１億 2,000 万円

義援金　災害義援金

500 万円

（市負担額　なし）

令和８年６月出雲市今市町大規模火災の被災者に対し、義援金配分委員会※で決定した金額の義援金を配分する。

※市に寄せられた災害義援金を公平かつ効率的に配分するため、市の要綱に基づき設置される委員会



被災者支援　地域商業等支援事業

8,770 万円

（市負担額　4,685 万円）

令和８年６月出雲市今市町大規模火災により被災した事業者の営業再開に向け、店舗の営業再開のための設備改修や家賃、被災した商店街施設設備（アーケードなど）の撤去・修繕などに対し補助を行う。



令和8年度
第4回出雲市議会（定例会）

会期34日間

開会　令和8年（2026）8月28日（金）
閉会　令和8年（2026）9月30日（水）

議案採決結果

予算	決算	条例	一般	人事
3件（原案可決）	12件（認定）	6件（原案可決）	11件（原案可決）	27件（同意）

請願			陳情		
1件（採択）	1件（趣旨採択）	1件（不採択）	2件（採択）	1件（趣旨採択）	1件（不採択）

※詳しくは 12、13 ページをご覧ください。

9 月定例会では、令和 7 年度における決算案件を審査するため、8 月 28 日の本会議において 15 名の委員で構成する決算特別委員会を設置しました。

＜令和 8 年度決算特別委員会委員＞

（委員長）児玉俊雄　（副委員長）石橋広信
（委　員）坂本祐麻　糸賀太郎　三加茂圭祐　吉岡拓也　成相寛之　樋野千晴　長島和孝
三島好弘　吉井安見　今岡久人　今岡真治　大場利信　保科孝充

決算特別委員会とは？

決算特別委員会では、市の前年度の予算がどのように使われ、各事業が適正かつ効果的に実施されたかどうか確認し、審査を行います。そして、審査において委員から出された意見や課題などをとりまとめ、今後の市政に生かされるよう委員会としての審査結果や市への意見を本会議で報告します。

委員会からの市への意見・要望

①事業効果の検証とスクラップ・アンド・ビルドの実施

各事業の実施にあたっては、その効果をしっかりと把握し、事業の必要性や改善点を常に検証していくことが重要と考える。今回の審査において、事業効果の検証により、見直しや改善に繋がっている事業もあったが、一方で、事業効果が不明瞭で、十分に説明がなされなかった事業も見受けられた。限られた財源を有効に活用するためには、既存事業の効果や必要性を不断に検証し、スクラップ･アンド･ビルドを常に意識し、事業評価に基づく徹底した事業見直しを実行することが必要と考える。

②適切な予算編成と予算執行

当初予算額と決算額との間に大きな差が生じている事業や、年度途中に多額の予算流用が行われている事業がいくつか見受けられた。また、予算計上されたものの、全く実施されなかった事業もあった。予算編成にあたっては、市民ニーズや事業の実施時期、必要となる経費などを的確に把握・計上するとともに、進捗状況を管理し、未執行となる事業については、その原因を検証するなど、状況の変化に応じて補正予算などでの適切な対応を求める。

③庁内外の連携による効率的・効果的な事業実施

限られた財源や人員を有効に活用し、住民のニーズに合った行政サービスを効率的に提供するためには、部局内の連携はもとより、部局間の連携を図ることが重要と考える。
また、より効果的に事業を実施するために、県や広域的な組織と連携し、それぞれの役割分担や事業の重複などについての検証を絶えず行うよう求める。

主な事業については、4、5 ページをご覧ください。

決算特別委員会

令和７年度(2025)一般会計・特別会計

総 額　1,391 億 5,960 万円　※水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計を除く

行政ポイント　「いずも縁結び PAY」を活用した行政ポイント付与

160 万円

（全額市負担）



行政施策の推進や課題の解決を図るため、市が実施する事業への参加者や登録者などに対して、地域通貨「いずも縁結び PAY」の機能を活用し、行政ポイントを付与した。

デジタル推進　デジタルファースト推進事業

2 億 475 万円

（市負担額　1 億 655 万円）



市民サービスの向上や業務効率化などデジタルファーストの推進を図るため、申請書などを「書かなくてよい窓口」システムの導入を中心に、AI や RPA※など先進技術の活用、高齢者向けスマホ教室の開催、官民連携によるオープンデータの活用、外部専門人材の任用などを行った。

※定型的な作業を自動化する技術

防犯　防犯灯設置管理費

1,897 万円

（市負担額　1,858 万円）



通学路に設置した市設置防犯灯

夜間における安全を確保するため、小中学校の通学路に防犯灯を設置し、維持管理を行った。また、町内会などが設置する LED 防犯灯への設置補助を行った。

施設整備　平田行政センター・平田コミュニティセンター複合施設整備事業

1 億 6,205 万円

（全額市負担）



平田行政センター・平田コミュニティセンター複合施設

平田行政センター多目的棟の建設工事を実施したほか、複合施設外構工事、進入路歩道切下等工事を行った。

地域医療　訪問診療・訪問看護確保対策事業

2,785 万円

（市負担額　697 万円）



訪問看護の様子（イメージ）

高齢者が住み慣れた地域で、「医療」「介護」が一体的に提供される『地域包括ケア』を推進するため、地域医療介護総合確保基金を活用し、条件不利地域における訪問診療・訪問看護を行う事業者に補助金を交付した。

医療費助成　子ども医療費助成事業

4 億 9,150 万円

（市負担額　2 億 7,589 万円）



小・中学生および高校生年代の医療費の自己負担額を一部助成した。

※令和７年４月診療分から、助成対象を高校生年代まで拡大。

【助成対象】小・中・高校生年代
【入院】1割負担（限度額2,000円／月）
【通院】1割負担（限度額1,000円／月）
【薬局等】無料

教育環境整備　エアコン整備事業

1 億 9,441 万円

（市負担額　1 億 5,025 万円）



中学校７校の特別教室（美術室、技術室、家庭科室）のエアコンの整備を行った。また、中学校６校の特別教室のエアコンを整備するため、実施設計を行った。

企業誘致　企業誘致促進費

3 億 8,312 万円

（全額市負担）



企業立地を促進するための誘致活動を積極的に展開するとともに、県と連携した立地セミナーや誘致企業へのフォローアップ訪問を実施した。また、立地計画の認定を受けた企業が行う工場などの新設・増設に対して助成を行った。

令和７年度（2025）一般会計と８つの特別会計、水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計の事業を審査しました。その中の主な事業を紹介します。

※市負担額：事業費のうち、国・県支出金、その他補助金、受益者負担金などを除いたもの

商工振興　いずも縁結び PAY 運用事業

1 億 4,342 万円

（市負担額　1,968 万円）



「いずも縁結び PAY」の事務局運営およびシステム運用・保守業務のほか、エネルギー価格・物価高騰対策として、「いずも縁結び PAY」を活用したプレミアム付きデジタル商品券事業を行った。

観光誘客　インバウンド推進事業

5,132 万円

（市負担額　3,644 万円）



JAPAN EXPO Paris 2025
出雲ブースのようす

フランス人インバウンドスタッフによる情報発信、外国語 WEB サイトや海外メディアを活用したプロモーション、現地パートナーと連携した PR などを行い、海外での「IZUMO」の認知度向上を図るとともに、外国人観光客の受入れ環境整備などを行いインバウンド誘客の促進を行った。

脱炭素化　ゼロカーボンシティ加速化事業

5,873 万円

（市負担額　1,292 万円）



PPA 事業により太陽光発電設備を設置（出雲弥生の森博物館）

ゼロカーボンシティの実現を加速させるため、公共施設への再生可能エネルギー設備などの導入、民間事業所への再生可能エネルギー設備・省エネ設備などの導入補助、個人住宅への ZEH※化補助を行った。

※断熱性能などの向上や高効率な設備システム、太陽光発電設備などの導入によりエネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した住宅。

トキ　トキによるまちづくり事業

4,091 万円

（全額市負担）



田んぼでエサを食べるトキ
写真提供：環境省

出雲市トキ公開施設および出雲市トキ学習コーナーなどの管理運営や、トキ近似種エサやり体験などを実施し、トキ保護増殖事業の普及啓発を行った。また、出雲市におけるトキの生息環境整備に向けた調査などに取り組んだ。

有害鳥獣対策　有害鳥獣被害対策事業

7,308 万円

（市負担額　4,219 万円）



イノシシ捕獲檻

イノシシ、シカなどによる農林作物への被害を防止および軽減するため、出雲市有害鳥獣捕獲班による捕獲を実施するとともに、侵入防止柵などの被害防止施設の整備を支援した。

道路施設管理　道路付帯施設等管理費

9,079 万円

（市負担額　8,996 万円）



直江新川アンダーパスに設置した遮断機

道路照明灯、カーブミラーの点検・更新・補修、アンダーパスの緊急通報装置および排水ポンプの維持管理を行った。また、直江新川アンダーパスに遮断機を設置した。

浄化槽　合併処理浄化槽設置整備事業

1 億 9,647 万円

（市負担額　1 億 7,537 万円）



浄化槽設置補助金の完了検査のようす

水洗化未普及地区の解消を図るため、個人設置の合併処理浄化槽に設置補助金を交付した。また、設置された合併処理浄化槽の適正な維持管理を推進するため、維持管理補助金を交付した。

企業立地　出雲斐川インター企業団地造成事業

5 億 5,324 万円

（全額市負担）



出雲斐川インター企業団地
（斐川町直江地内）

出雲市への企業立地を促進するため、出雲斐川インター企業団地の整備を実施した。
また、造成地内において、法面の一部崩壊が発生したことに伴い、分譲区画の保護および被害の拡大防止を図るため、法面対策工事を行った。

予算特別委員会

令和 8 年度(2026)一般会計第 4 回補正予算・特別会計補正予算

総 額　21 億 6,703 万円

議第 12 号「令和 8 年度（2026）出雲市一般会計第 4 回補正予算」および、議第 13 号「令和 8 年度（2026）出雲市企業用地造成事業特別会計第 1 回補正予算」、議第 14 号「令和 8 年度（2026）出雲市病院事業会計第 1 回補正予算」の 3 件の議案を審査しました。その中からいくつかの事業を紹介します。

農業者支援　農業生産資材高騰対策支援事業

1 億 4,850 万円

（市負担額　なし）

農業生産資材の価格高騰対策として、コスト上昇分の一部を支援することにより、農業経営への影響を緩和する。（肥料費、飼料費は除く。）



漁業者支援　漁業者物価高騰支援事業

500 万円

（市負担額　なし）

漁業資材の価格高騰対策として、出荷用魚箱の価格上昇分の一部を支援することにより、漁業経営への影響を緩和する。



多くの魚箱が並んだ市場（大社水産物荷捌所）

中小企業支援　中小企業者等物価高騰対策省エネ支援事業

1 億 5,000 万円

（市負担額　5,147 万円）

電力・ガスなどの価格高騰対策として県が実施するエネルギーコスト削減対策緊急支援事業補助金を受けた事業者に対し、県補助金の確定額に上乗せして補助している出雲市中小企業者等物価高騰対策省エネ支援補助金（県補助上乗せ分）について、当初見込より補助申請額が増加する見込みとなったため、事業費を増額する。



トイレ整備　観光施設等整備事業

770 万円

（市負担額　422 万円）

出雲大社周辺の受入環境の改善を図るため、国の事業採択を受け、公共トイレの整備に向けた設計および民間事業者による増設への補助を行う。



増設を予定している神門通り交通広場トイレ

施設整備　久木コミュニティセンター整備事業

5 億 5,200 万円
（うち令和 8 年度分　2 億 6,500 万円）

（全額市負担）

老朽化している久木（ひさぎ）コミュニティセンターを久木健康広場に移転するため、既存施設の増築および改修工事を行う。



移転先となる久木健康広場

子育て支援　物価高騰子育て世帯生活応援給付金事業

7,200 万円

（市負担額　なし）

食料品などの物価高騰の影響を受け、特に支援が必要な家庭に対して、「物価高騰子育て世帯生活応援給付金」（対象児童 1 人につき 2 万円）を支給する。



学力向上　ICT 活用教育推進事業

500 万円

（全額市負担）

児童生徒用のタブレット端末の更新にあわせ、授業や学力調査で使用するためのヘッドセットを購入する。



常任委員会からの報告

総務委員会

一般案件 2 件、請願 1 件を審査

消防支援車・高規格救急自動車を取得する議案について可決すべきものと決定

議第 24 号「備品の取得について（消防支援車）」は、消防支援車 1 台を更新することについて、議会の議決を求めるものです。

議第 25 号「備品の取得について（高規格救急自動車）」は、高規格救急自動車 1 台を更新することについて、議会の議決を求めるものです。

審査の結果、いずれの議案も原案のとおり可決すべきものと決定しました。

請願第 5 号「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書の提出を求める請願」については、「核兵器の廃絶は切に願うが、日本政府は、核兵器禁止条約が掲げる核兵器廃絶という目標は共有しているものの、この条約では現実の安全保障の観点が踏まえられておらず、一方で他国の核・ミサイルの開発は重大かつ差し迫った脅威であり、日米同盟のもとで核兵器を有するアメリカの抑止力に依存することが必要であるという見解を述べており、その日本政府の見解を支持する」との理由から、不採択すべきものと決定しました。



消防支援車（※写真は同型車両のもの）

文教厚生委員会

条例案件 5 件、一般案件 1 件、請願 1 件、陳情 2 件を審査

出雲市認可地縁団体印鑑条例の一部を改正する条例について可決すべきものと決定

議第 15 号「出雲市認可地縁団体印鑑条例の一部を改正する条例」は、「地方自治法施行規則の一部を改正する省令」の公布に伴い、所要の条例改正を行うものです。審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

陳情第 2 号「荘原小学校校舎改築に関する陳情」は、建築後 50 年が経過し、老朽化が進む荘原小学校の校舎の早期改築を求めるものです。審査の結果、「他の学校施設の劣化状況などをふまえ、優先順位を精査した上で総合的に判断すべきものと考える」との理由から、趣旨採択すべきものと決定いたしました。

陳情第 4 号「出雲市自立支援医療費（育成・更生医療）の廃止案撤回に関する陳情」は、出雲市独自の自立支援医療費助成事業の廃止案を撤回し、現行制度の継続を求めるものです。審査の結果、「当該事業は開始から約 20 年経過し、国の制度改正による激変緩和措置としての目的は十分に達成されたものと考える。また障がい者福祉タクシー事業の拡充といった代替策が講じられている」との理由から、不採択すべきものと決定しました。



荘原小校舎を視察するようす

環境経済委員会

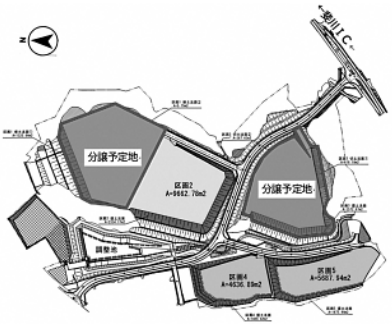
一般案件3件、請願1件を審査

指定管理者の指定および土地の処分について、可決すべきものと決定

議第21号「公の施設の指定管理者の指定について（道の駅キララ多伎）」は、道の駅キララ多伎について令和9年4月1日からの5年間の指定管理者を指定することについて、議会の議決を求めるものです。審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議第26号「土地の処分について（株式会社NTTデータザムテクノロジーズ工場用地）」および議第27号「土地の処分について（山陰設備工業株式会社工場用地）」は、当該企業が出雲斐川インター企業団地に立地することに伴い、工場用地として土地を売却処分することについて、議会の議決を求めるものです。審査の結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。これにより、出雲斐川インター企業団地の全5区画のうち2区画の分譲が決まりました。

請願第6号「動物愛護管理の推進と人と動物が共生できるまちづくりに関する請願」は、「地域猫活動」への周知や財政的支援の拡充、ペットの適正飼育の徹底などについて、適切な措置を求めるものです。審査の結果、「既に取り組みが進められていることや、公平性・効率性の観点から慎重な検討が必要である」などの理由から、趣旨採択すべきものと決定しました。



出雲斐川インター企業団地分譲予定地（斐川町直江地内）

建設農林水産委員会

条例案件1件、一般案件3件、陳情2件を審査

「備品の取得について（除雪ドーザ）」を可決すべきものと決定

議第18号「出雲市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」は、子育て世帯および配偶者からの暴力を受けた被害者などの居住の安定を確保するため、市営住宅の入居者の資格などについて、所要の条例改正を行うものです。また、議第23号「備品の取得について（除雪ドーザ）」は、除雪ドーザ1台を更新することについて、議会の議決を求めるものです。審査の結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議第30号「市道路線の廃止について」および議第31号「市道路線の認定について」は、民間事業者による道路の付替および拡幅工事に伴い、市道1路線を一旦廃止し、起点と終点を変更して再認定するため、議会の議決を求めるものです。審査の結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

陳情第3号「出雲市斐川町農業振興施策に関する陳情」および陳情第5号「出雲市農業振興施策確立に関する陳情」は、市の基幹産業である農業を魅力ある産業として維持発展できるよう、また農業者にとって希望の持てる農業経営が実現できるように、環境整備と農業施策の実施を求めるものです。審査の結果、いずれも採択すべきものと決定しました。



除雪ドーザ（※写真は同型車両のもの）

特別委員会視察報告

総合交通対策特別委員会

交通機関を新たな観光資源に

当委員会では、滋賀県東近江市の「自動運転サービス」、福井県福井市にある「えちぜん鉄道（株）の観光列車」、富山県南砺市の「公共ライドシェア」を視察しました。自動運転は安全性の向上や運転手不足の解消などに寄与する先端技術として期待されていますが、まだ道半ばという状況です。将来的には交通不便地域などに広く導入すべきと考えますが、現段階では技術そのものに対する関心が高いことから、まずは観光地に導入し、交通手段としてだけでなく、新たな観光資源としてアピールすると良いと思います。視察した東近江市の自動運転サービスは電磁誘導線の上を走るレベル２の自動運転でしたが、乗客の９割が観光客で好評を博していました。また、えちぜん鉄道の観光イベント列車の中心である「恐竜列車」は高い乗車率と人気の貸切運行によりえちぜん鉄道の経営改善に大きく貢献していました。一畑電車の新造車両「天叢雲」も新たな観光資源として大ブレイクを期待したいと思います。



えちぜん鉄道の観光列車「恐竜列車」視察のようす

中山間地域活性化特別委員会

地域を支える力と移住を生む力。その仕組みを学ぶ

当委員会では、福島県会津若松市と喜多方市において「集落支援員の取り組みについて」、茨城県常陸太田市において「移住・定住支援政策について」の視察調査を行いました。

会津若松市では集落支援員が中心となり、住民への丁寧なヒアリングを通じて地域ビジョンが作成されている事例、喜多方市では、集落の現状把握、課題などの見える化、対策などの検討支援に活用している集落カルテの事例説明を受け、本市の今後の中山間地域支援の進め方について大変参考になりました。

常陸太田市の移住・定住対策は、詳細な現状分析をされたうえで、短期的な「移住・定住の取り組み」、長期的な「住まい→仕事→子育て→地域への定着」までを一体的にさまざまな支援を行っておられました。その結果、令和２年度以降、小学校の入学者数が常に出生数より多くなっています。移住相談をワンストップで受け、住まいや仕事、子育てなど生活全般を伴走する仕組みは、本市も参考にするべきと思います。



茨城県常陸太田市における移住・定住支援施策視察のようす

公共財産活用特別委員会

民間活力導入、保健センターの先進事例を視察

当委員会では、民間活力導入事例や最新の保健センター関連施設を学ぶため次の３カ所を視察しました。

栃木県鹿沼市の「公共施設等民間提案制度」は、市の持つ全ての建物や土地を対象に、民間事業者から利活用アイデアを随時募集し、事業化に向けた検討を行う制度です。熱意ある市担当者に思い切って裁量を与えることで、高い効果を生み出していると感じました。

群馬県伊勢崎市の「くわまるプラザ」は、老朽化した４つの旧保健センターを統合し、全世代を対象とした包括的な保健・子育て支援拠点として開設されていました。高校にも近いこともあり館内の自習スペースは満席でした。街中にあることで多くの市民に親しまれていました。

群馬県富岡市では、保健センターや子育て支援の複合施設「子育て健康プラザ」を視察しました。児童館スペースには大型遊具やボルダリングスペースがあり、雨の日でも体を使った遊びが楽しめ、子どもたちも満足そうです。施設は市の中心部にあり、帰りに買い物に行く人も多いようです。

市民に親しまれ、市の経済発展にも貢献する施設づくりの参考にしたいと思います。



群馬県伊勢崎市における保健・子育て支援複合施設「くわまるプラザ」視察のようす

治水対策特別委員会

特定都市河川制度に学ぶ流域治水

当委員会では、特定都市河川制度を活用した三重県津市の雲出川水系中村川・波瀬川・赤川の取り組み、また、和歌山県美浜町へ治水対策の事例を視察しました。

三重県の雲出川水系中村川・波瀬川・赤川などは、頻発・激甚化する豪雨災害に対応するため、令和５年３月に「特定都市河川」に指定されました。令和６年６月には流域水害対策計画が策定され、河道掘削等のハード整備が加速しています。本視察を通じ、ハード・ソフトが一体となった多層的な浸水被害軽減策の重要性と実効性を認識しました。

また、美浜町では和歌山県初となる「特定都市河川」に令和７年１月に指定された日高川水系西川の流域治水を視察しました。指定により、河道掘削などのハード整備が国や県の支援で加速する一方、町が主体となって和田川合流点の排水ポンプ施設整備を早期に進めるなど、自治体の迅速な決断。さらに、官民一体となった流出抑制策の取り組みを学び、実効性のある流域治水のあり方を認識しました。



和歌山県美浜町日高川水系西川における視察のようす

令和８年度(2026) 第３回出雲市議会(臨時会) 採決結果

※議員別の賛否はこちら▲

議案

賛成全員のもの

番　号	件　　名	付託委員会	採決結果
承第４号	専決処分の承認について(令和８年度(2026)出雲市一般会計第２回補正予算)	予算特別委員会	承　　認
議第11号	令和８年度（2026）出雲市一般会計第３回補正予算	予算特別委員会	原案可決

令和８年度(2026) 第４回出雲市議会(定例会) 採決結果

※議員別の賛否はこちら▲

議案

賛成全員のもの

番　号	件　　名	付託委員会	採決結果
議第12号	令和８年度（2026）出雲市一般会計第４回補正予算	予算特別委員会	原案可決
議第14号	令和８年度（2026）出雲市病院事業会計第１回補正予算	予算特別委員会	原案可決
議第15号	出雲市認可地縁団体印鑑条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決
議第17号	出雲市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決
議第18号	出雲市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	建設農林水産委員会	原案可決
議第20号	出雲市教育環境整備基金条例	文教厚生委員会	原案可決
議第22号	工事請負契約の締結について（四絡小学校屋内運動場改築建築工事）	文教厚生委員会	原案可決
議第23号	備品の取得について（除雪ドーザ）	建設農林水産委員会	原案可決
議第24号	備品の取得について（消防支援車）	総務委員会	原案可決
議第25号	備品の取得について（高規格救急自動車）	総務委員会	原案可決
議第28号	令和７年度(2025)出雲市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	決算特別委員会	原案可決
議第29号	令和７年度(2025)出雲市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	決算特別委員会	原案可決
議第30号	市道路線の廃止について	建設農林水産委員会	原案可決
議第31号	市道路線の認定について	建設農林水産委員会	原案可決
認第３号	令和７年度(2025)出雲市国民健康保険橋波診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認　　定
認第４号	令和７年度(2025)出雲市診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認　　定
認第７号	令和７年度(2025)出雲市浄化槽設置事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認　　定
認第９号	令和７年度(2025)出雲市高野令一育英奨学事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認　　定
認第10号	令和７年度(2025)出雲市水道事業会計決算認定について	決算特別委員会	認　　定
同第３号	出雲市農業委員会委員の任命について（石川　千恵美　氏）	―	同　　意
同第４号	出雲市農業委員会委員の任命について（持田　守夫　氏）	―	同　　意
同第５号	出雲市農業委員会委員の任命について（石飛　忠宏　氏）	―	同　　意
同第６号	出雲市農業委員会委員の任命について（森山　亮二　氏）	―	同　　意
同第７号	出雲市農業委員会委員の任命について（原　郁夫　氏）	―	同　　意
同第８号	出雲市農業委員会委員の任命について（浦部　えつ子　氏）	―	同　　意
同第９号	出雲市農業委員会委員の任命について（勝部　守　氏）	―	同　　意
同第10号	出雲市農業委員会委員の任命について（太田　貴己　氏）	―	同　　意
同第11号	出雲市農業委員会委員の任命について（立石　行雄　氏）	―	同　　意
同第12号	出雲市農業委員会委員の任命について（福田　誠　氏）	―	同　　意
同第13号	出雲市農業委員会委員の任命について（常松　守男　氏）	―	同　　意
同第14号	出雲市農業委員会委員の任命について（稲田　誠　氏）	―	同　　意
同第15号	出雲市農業委員会委員の任命について（湯浅　道行　氏）	―	同　　意
同第16号	出雲市農業委員会委員の任命について（岸　勝　氏）	―	同　　意
同第17号	出雲市農業委員会委員の任命について（天野　明浩　氏）	―	同　　意
同第18号	出雲市農業委員会委員の任命について（井上　幸治　氏）	―	同　　意
同第19号	出雲市農業委員会委員の任命について（岡田　征記　氏）	―	同　　意
同第20号	出雲市農業委員会委員の任命について（深津　弘之　氏）	―	同　　意
同第21号	出雲市農業委員会委員の任命について（陰山　俊行　氏）	―	同　　意

同第22号	出雲市農業委員会委員の任命について（高橋　英樹　氏）	―	同　意
同第23号	出雲市農業委員会委員の任命について（伊藤　勉　氏）	―	同　意
同第24号	出雲市農業委員会委員の任命について（松本　尚幸　氏）	―	同　意
同第25号	出雲市農業委員会委員の任命について（今岡　充　氏）	―	同　意
同第26号	出雲市農業委員会委員の任命について（八幡　みさこ　氏）	―	同　意
諮第１号	人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて(川光　栄子　氏)	―	同　意
諮第２号	人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて(森　美紀子　氏)	―	同　意
諮第３号	人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて(持田　和夫　氏)	―	同　意

※付託先委員会欄の「―」は、委員会への付託を省略したことを表しています。

賛否が分かれたもの

番　号	件　名	付託委員会	採決結果	賛	否
議第13号	令和８年度(2026)出雲市企業用地造成事業特別会計第１回補正予算	予算特別委員会	原案可決	27	2
議第16号	出雲市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	27	2
議第19号	出雲市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	27	2
議第21号	公の施設の指定管理者の指定について（道の駅キララ多伎）	環境経済委員会	原案可決	27	2
議第26号	土地の処分について(株式会社 NTT データザムテクノロジーズ工場用地)	環境経済委員会	原案可決	27	2
議第27号	土地の処分について（山陰設備工業株式会社工場用地）	環境経済委員会	原案可決	27	2
認第１号	令和７年度(2025)出雲市一般会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認　定	27	2
認第２号	令和７年度(2025)出雲市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認　定	27	2
認第５号	令和７年度(2025)出雲市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認　定	27	2
認第６号	令和７年度(2025)出雲市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認　定	27	2
認第８号	令和７年度(2025)出雲市企業用地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認　定	27	2
認第11号	令和７年度(2025)出雲市下水道事業会計決算認定について	決算特別委員会	認　定	27	2
認第12号	令和７年度(2025)出雲市病院事業会計決算認定について	決算特別委員会	認　定	27	2

請願

賛成全員のもの

番　号	件　名	付託委員会	採決結果
請願第４号	2027年度(令和９年度)私立認可保育所(園)認定子ども園関係予算等についての請願	文教厚生委員会	採　択

賛否が分かれたもの

番　号	件　名	付託委員会	採決結果	賛	否
請願第５号	日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書の提出を求める請願	総務委員会	不採択	24	5
請願第６号	動物愛護管理の推進と人と動物が共生できるまちづくりに関する請願	環境経済委員会	趣旨採択	28	1

陳情

賛成全員のもの

番　号	件　名	付託委員会	採決結果
陳情第３号	出雲市斐川町農業振興施策に関する陳情	建設農林水産委員会	採　択
陳情第５号	出雲市農業振興施策確立に関する陳情	建設農林水産委員会	採　択

賛否が分かれたもの

番　号	件　名	付託委員会	採決結果	賛	否
陳情第２号	荘原小学校校舎改築に関する陳情	文教厚生委員会	趣旨採択	28	1
陳情第４号	出雲市自立支援医療費(育成・更生医療)の廃止案撤回に関する陳情	文教厚生委員会	不採択	24	5

※請願第５号、請願第６号、陳情第２号、陳情第４号の「賛成・反対」は、請願・陳情を「不採択」または「趣旨採択」とした付託先委員会の報告に対する「賛成・反対」を表しています。

一般質問

9月定例会では、9月2日から4日間で24人の議員が一般質問を行いました。一般質問は、議員が市の施策の現状や課題、今後の方向性などを問い、市の取り組みや考えを市民の皆さまにお伝えする大切な機会です。

出雲市議会では、一人あたり45分の質問時間としています。



1日目【9月2日(水)】

質問のようすは二次元コードを読み取ってご覧ください

保科 孝充 議員



生活保護受給者と児童下校時の熱中症対策

・猛暑日（35度以上）が激増した中での命を守る対策について

サルによる被害の実態と今後の捕獲対策を聞く！

・サル被害の状況と今後の対策を伺う

成相 寛之 議員



消防団員の出場時間等、環境整備を！

・消防団員の災害時における出場時間及び魅力発信プロジェクトの成果について

地域連携で農業の担い手育成強化を！

・アグリビジネススクール及び水稲栽培研修会の成果について

大場 利信 議員



解体工事へ最低制限価格の設定

・公共施設の解体における最低制限価格の設定について伺う

介護人材の確保・定着を

・出雲市における介護人材の確保・定着について伺う

石橋 広信 議員



今回の健康ポイント事業の取組みは、医療・介護の現場を守るだけでなく、街の賑わい、経済の活性化に繋ぐ一石三鳥の施策です。

・健康寿命延伸に向けた健康ポイント事業の取組みと地域経済との連携について伺う

今岡 真治 議員



急増するニーズに応える産後ケアへ！迅速な手続きと利用枠拡充、父親への支援体制構築を提言。

・産後ケア事業の利用実態と今後の拡充について

坂本 祐麻 議員



全国で後継者不在による廃業が過去最多を更新する中、出雲の技術と地域経済を守るため、事業承継の現状把握と、攻めのM&Aを後押しする支援制度の周知・PR強化を市に求める

・出雲市内の事業承継、M＆Aの実態について

大谷 良治 議員



「平和の語り部事業」の活用を！

・平和啓発と次世代への継承について

がん検診の受診率向上を目指せ

・出雲市におけるがん検診事業と受診率向上のさらなる推進について

2日目【9月3日(木)】

川上 雅文 議員



産業基盤の老朽化対策を

・出雲長浜中核工業団地の産業インフラ整備について

子どもを守る公園の日陰づくり

・猛暑から子どもを守る公園の日陰確保と利用環境の整備について

三加茂 圭祐 議員



個人の注意力に頼らない防犯を

・デジタル時代における市民の安全・安心の確保について

マンパワーに頼らない防犯を

・人口減少時代における地域防犯力の確保について

鐘推 義憲 議員



みんなで考えよう！支えよう！

・ヤングケアラー支援の取り組みの現状ならびに「ヤングケアラー支援プラン」の内容および今後の取組方針について伺う

効率的で効果的な老朽化対策を！

・インフラ維持管理のための「包括的民間委託」ならびに「地域インフラ群再生戦略マネジメント（群マネ）」の導入方針および取り組みの現状について伺う

三島 好弘 議員



災害防止・国土保全を含め中山間地域の営農に対する支援の強化を！
農業が安心・安定して経営できるように所得保障の導入を！

・農業販売額の推移と営農に対する支援等について

錦織 稔 議員



出雲市で散逸の危機にある未指定の歴史的資料を保護するため、新たな収蔵施設の確保や専門人材の配置、デジタル化、教育や観光・地域振興への利活用を

・地域の歴史的資料の収集・保存と今後の利活用について

児玉 俊雄 議員



スマートインターを前へ前へ！

・山陰道スマートインターチェンジの整備に向けた取組について伺う

道路の草刈は最先端除草機械で

・先端技術を活用した道路用除草機械の貸出事業について伺う

大村 朋寛 議員



「家庭で子どもを育てたい」という願いを阻む、経済的な壁や社会の歪み。市にはその課題認識がありますか？
「こどもまんなか社会」を本気で実現するための、真の支援を求める。

・こども施策の推進について

3日目【9月4日(金)】

糸賀 太郎 議員



『気をつけて』だけで終わらせない。詐欺被害を未然に防ぐ仕組みを！

・多様化する詐欺被害から市民を守るための取組について

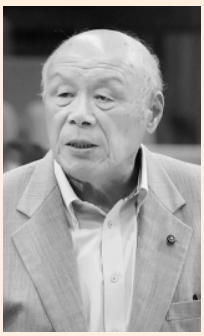
湯淺 啓史 議員



今市町大規模火災からの教訓を今後に生かすため、消防活動について専門家を交えた検証と、火災発生から瓦礫撤去に至るまでの市の対応についての検証を、いずれも年度末までに公表すると回答。

・令和8年6月出雲市今市町大規模火災からの教訓について

今岡 久人 議員



過去を振り返り思い出して、十分なそなえをしましょう！

・あらゆる災害時の避難・退避等の取組について伺う

福田 実 議員



地域住民だけでの草刈り、川掃除・溝掃除は限界だ！
新しい発想をもっての「マンパワー不足の解消を！」
それこそが、地域コミュニティーの維持に繋がる！

・出雲市の草刈り、川掃除・溝掃除の状況について

後藤 由美 議員



安心して営農を続ける条件を

・米の安定供給と米生産農家支援について

地域の要望を細かくつかんでこそ

・市民の願いにそった地域公共交通の充実に向けて

板倉 一郎 議員



出雲市の産業を支える担い手確保への支援の充実を

・出雲市の産業を支える担い手確保について

吉井 安見 議員



国民健康保険料は高すぎる！

・国民健康保険と公的年金について

学校体育館にエアコン整備を

・災害対応力の強化について

「安全」の大前提が損なわれている

・原発の「安全」について

4日目【9月7日(月)】

長島 和孝 議員



児童・保護者に寄り添って

・小学校の通学区域制度について伺う

初めての人でも借りやすく

・コミュニティセンターの利用促進について伺う

介護の魅力を発信！

・介護職のイメージアップ方策について伺う

樋野 千晴 議員



高齢者肺炎球菌ワクチンの接種率向上と、「非結核性抗酸菌症（NTM 症）」の普及啓発の取り組みで、呼吸器感染症予防の強化と健康寿命の延伸を！

・呼吸器感染症の予防と非結核性抗酸菌症（NTM 症）に対する普及啓発について

吉岡 拓也 議員



中山間地域では救急車到着まで 20 分以上かかる集落がある。AED の追加配備と隊員の精神的支援の充実を求めた。

・ファーストレスポンダー体制整備地域における遠隔地 AED 設置事業の拡充について伺う

出雲市議会公式LINEの登録をお願いします

本会議・委員会の開催案内、議会広報誌・広報番組の案内、正副議長メッセージなどを随時発信しています。下記の二次元コードから、ぜひご登録ください。

@izumoshigikai
出雲市議会

LINE 公式アカウント
友だち募集中



タイムリーな情報をLINEでお届けします！

©LY Corporation

出雲市フレンドシップ事業

令和８年７月31日に、出雲市内各中学校の生徒会代表者の皆さんが集まり、いじめのない明るい学校・出雲市を中学生が主体的につくっていくための「出雲市フレンドシップ宣言2026」が作成・発表され、全員賛成で可決されました。また当日は、伊藤議長、寺本副議長、議会運営委員会委員から議会のしくみなどについて説明を行いました。

出雲市フレンドシップ宣言2026

【キャッチフレーズ】 Palette ～混ざり、彩り合う～

【具体的な行動目標】

認め合う	誰とでも関わり合い、互いの色を認め合う
つながる	つながりを持ち、一人ひとりが楽しめるように互いを大切にする
多様性	互いを尊重し合い、それぞれの良さを見つける
流されない	人を傷つける行動に流されない・止める・断る
思いやり	相手の気持ちを考え、信頼される行動をとる



生徒の感想

少し緊張もしたけど、自分の意見をしっかり伝えることができたし、ほかの中学校の人の自分とは全く違う意見に出会えてこんな考え方もあるんだなと学ぶことができました。

これまで議会について全く知らなかったため、実際の議場で採決を行ったことで、議会や議場についての理解を深めることができました。

実際に議場に行ってスローガンの採決をするのは初めてのことでとても緊張しましたが、その場の空気感や緊張感を味わうことができ、とても良い経験になりました。

どういう思いをフレンドシップ宣言に込めるか、どの学校の案が良いかについて他校の生徒と本音で話し合いをして決めることができて、とても良い経験になりました。







議場でのようす

議員からのメッセージ

出雲市フレンドシップ事業に参加し、生徒会代表者の皆さんが真剣に考え、意見を交わす姿に大きな力を感じました。「フレンドシップ宣言2026」の思いを一人ひとりが大切にし、互いの違いを認め、支え合うことで、いじめのない明るい学校と出雲市をつくっていってくれることを期待しています。素晴らしい取り組みに感謝します。

地域とともに考える、中山間地域の活性化と未来づくり
～中山間地域活性化特別委員会～

特別委員会の活動内容や正副委員長の思いなどについて、議会広報誌編集委員が対談を行いました。今回は、中山間地域活性化特別委員会について紹介します。



議会広報誌編集委員会
糸賀委員　　吉井副委員長

中山間地域活性化特別委員会
板垣委員長　　福田副委員長

聞 **吉井**　中山間地域活性化特別委員会の役割について紹介をお願いします。

板垣　特に人口減少が進んでいる中山間地域と海岸部でのくらしの維持、地域活性化の取り組みについて、調査･研究を行っています。これまでの、地域魅力創出特別委員会（令和３･４年度）、うみ・やま地域振興特別委員会（令和５･６年度）の取り組みの流れを引き継いで活動しています。

聞 **糸賀**　この間の活動を通じて見えてきた課題は何でしょうか。

板垣　特別委員会は２年で一区切りとなっていますが、前述の特別委員会から活動を引き継いでいるとおり、簡単な解決策がなく、長期的な視点を持った取り組みが必要だと感じています。出雲市でも、対策を推進する部署（室）の設置や様々な施策も行われています。同じ「中山間地域」とされる地域でも、課題は異なるので、各地域の特徴を活かした取り組みが必要だと感じています。

福田　それぞれの地域の課題をいっせいに解決する“特効薬”のような施策はないと思います。その地域で暮らしておられる皆さんが、安全・安心して住み続けられるよう、例えば、通院やお買い物など外出を支える交通システムなどの検討が必要と考えています。

聞 **糸賀**　日本各地で課題になっていることですね。

板垣　今年は、福島県と茨城県へ視察を行いました。福島県の会津若松市と喜多方市では集落支援員制度を活用した取り組み、茨城県常陸太田市では移住・定住支援施策について学びました。

東京・首都圏から近いなど条件が違う面はありますが、課題解決にむけて緻密な調査･分析を行い、施策を推進しておられました。

出雲市内でも、佐田地域や伊野地区などで「地域ビジョン」が作られています。地域づくりの計画をつくる中で、「自分たちの地域は自分たちでつくっていく」という思いが醸成されていくことがとても大事だと思います。

福田　地域の方々が主体的に参加してもらえるかがカギだと思います。計画をつくる中で課題を見つけ、その解決のために何ができるのかを地域で共有することで取り組みが広がります。

聞 **吉井**　活動を通じて見えてきた希望､可能性をお聞かせください。

板垣　都会の人が豊かな自然に大きな魅力を感じるように、各地域がもつ魅力を活かした取り組みができるのではないかと考えています。また、熱意や計画はあっても人手が足りないという地域の実情もあります。今ある地域支援員などの制度を充実させ、地域づくりの担い手を配置する伴走型支援などは力を発揮するのではないかと思います。

福田　統廃合で使われなくなった空き校舎など地域の拠点となる建物も残されています。このような地域資源も活用して、交流人口、関係人口を増やす取り組みができないかと模索中です。

日本全体で人口が減少していくなかで、出雲市においても課題の先進地域として希望ある施策に取り組んでいただくことを期待しております。

議長の日記

市議会では、議会を代表する役職として、「議長」と「副議長」が議員の中から選出され、議会を代表してさまざまな活動に取り組んでいます。

出雲市議会だよりでは、「議長の日記」と題して活動の一部を紹介します。

斐川行政センター整備事業竣工記念行事

9月29日、斐川行政センター整備事業の竣工記念行事が行われました。

斐川行政センターは、耐震性を有する既存部分を活用・改修するとともに、ユニバーサルデザインを取り入れたり太陽光発電を導入するなど、必要な機能を増築することにより、環境にも配慮されたすべての人にとって利用しやすい施設となりました。

また、この度、文化交流活動の拠点機能や防災機能などを備えた多目的棟が新たに整備されたことで、行政サービスはもとより、地域の交流や活動を支える場として、斐川地域のさらなる発展に大きく寄与することが期待されます。

私も昭和40年から斐川町役場で40年以上勤務させていただきましたが、この施設が斐川地域の新たな拠点として生まれ変わったことを大変嬉しく思います。今後、地域の皆さまに幅広く活用され、世代を超えて親しまれる施設となりますことを心から願っております。



斐川行政センター・多目的棟定礎式のようす

このほか、下記の活動に参加しました。


7月6日
国道9号出雲バイパス4車線化の松江国道事務所への要望


7月22日
出雲美保関間幹線道路整備促進期成同盟会中央要望


7月30日
出雲縁結び空港開港60周年記念式典


8月8日
出雲神話まつり


9月1日
令和8年度出雲市防災訓練


9月19日
山陰自動車道建設促進島根県民総決起大会2026

出雲市立荘原小学校4年生

福島洸夏（ふくしまこうが）さんから表紙絵をご提供いただきました。





表紙絵の選定

県の図画作品展で特選を受賞した作品の中から、議会広報誌編集委員会の委員の投票により決定します。

～この絵に込めた思い～

この絵は、お話を聞いて、心に残った場面を想像して描きました。どろぼうが、忍び込んだ家にいた牛の尻尾を引っ張ったと思ったら、間違えてトラの尻尾を引っ張ってしまって、びっくりして走り出したトラの背中に必死につかまっているところを描きました。見てほしいところは、色をいっぱい使ったところです。この絵にある山とか川とか田んぼは、ぼくの住んでいる荘原にある自然を描きました。これからも荘原の自然がきれいであってほしいです。絵はおじいちゃんの家に飾ってあります。おじいちゃんはトラが大好きなので、とっても喜んでくれました。

今後の本会議および委員会の開催予定　令和8年度 12月定例市議会 会期日程（案）

12月1日(火)	本会議(開会、議案上程・説明)	11日(金)	総務委員会・予算特別委員会総務分科会
4日(金)	本会議(一般質問1日目)	14日(月)	文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会
7日(月)	本会議(一般質問2日目)	15日(火)	環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
8日(火)	本会議(一般質問3日目)	16日(水)	建設農林水産委員会・予算特別委員会建設農林水産分科会
9日(水)	本会議(一般質問4日目、議案質疑、委員会付託)	18日(金)	予算特別委員会
10日(木)	予算特別委員会	22日(火)	本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)

※一般質問を行う議員数により、12月9日の日程が12月8日に繰り上がり、12月9日は開催されないことがあります。

編集後記

秋といえば何が思い浮かびますか。

食欲、芸術、紅葉、実り…と様々です。

スポーツもその一つ。今年は、リニューアルオープンした浜山公園野球場で高校野球島根県大会、中学校軟式野球全国大会が行われました。どの試合も接戦続きで、手に汗握る試合展開でした。2030年には「島根かみあり国スポ」高校野球（硬式）の会場となり、全国から高校野球ファンが集います。

浜山球場は1974年の開場以降、高校野球島根県大会をはじめ、多くの名勝負が繰り広げられた歴史ある名球場です。77年5月にはプロ野球公式戦、阪急対近鉄戦が行われました。

来年はこの対戦から50年の節目。出雲市にプロ野球公式戦開催の舞台が整いました。

議会広報誌編集委員会委員　成相　寛之

議会広報誌編集委員会

委員長	福田　実
副委員長	吉井　安見
委員	糸賀　太郎
委員	三加茂圭祐
委員	成相　寛之
委員	樋野　千晴
委員	三島　好弘
委員	川上　雅文
委員	長廻　利行
委員（議長）	伊藤　繁満
委員(副議長)	寺本　淳一

いずものぎかい No.86

編集／議会広報誌編集委員会　発行／出雲市議会 令和8年(2026)11月20日

出雲市議会 出雲市議会事務局

〒693-8530 出雲市今市町70
TEL:(0853)21-6246
FAX:(0853)21-6251

URL：https://gikai.izumo-city.jp　E-mail：gikai@city.izumo.shimane.jp

出雲市議会 検索

本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。